

がん治療薬の臨床試験、参加者数が不十分であるために 20%近くが中止 (12月30日)

ワシントン大学 (University of Washington) 薬学部教授のデービッド・ビーンストラ氏 (David L. Veenstra) らは、がん治療薬の臨床試験に関する研究論文を「国立がん研究所ジャーナル (Journal of the National Cancer Institute)」誌に発表した。これによると、がん治療薬の臨床試験の 20%近くは、信頼性ある結果を得るために必要な参加者数を確保できていないことが明らかにされた。同研究では、2000 年～2011 年の間に実施された研究 787 件と 2012 年～2013 年の間に実施された研究 46 件を検証した結果、検証した臨床試験の 65%では、試験開始から 3 年以上に亘って目標とする参加者数の 50%以上を確保するという条件を満たす参加者数が確保できたものの、18%はこれを満たすことができなかったために臨床試験が中止されたことが判明している。

なお、本論文は<http://www.oxfordjournals.org/our_journals/jnci/press_releases/bennettedjv324.pdf>からダウンロード可能。

UPI, One in four cancer trials fails to enroll enough participants

http://www.upi.com/Health_News/2015/12/30/One-in-four-cancer-trials-fails-to-enroll-enough-participants/2611451485504/